

2026  
 令和8年  
 2月号

広報 <sup>TAKKO</sup> たっこ



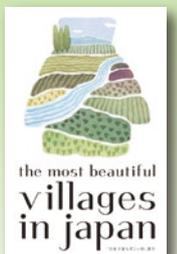
こころの健康教室

12月18日、「こころの健康教室」が開催されました。青森笑いヨガハッピー会の下山美栄子会長を講師に迎え、ストレス軽減やリラックス効果があるといわれる「笑いヨガ」を行い、会場は笑い声で満たされました。

[CONTENTS]

- 今月の話題…………… 2  
 新年のあいさつ
- トピックス…………… 4  
 プログラミング大会受賞報告会  
 ガリステごはんお食事券贈呈式 ほか
- お知らせ…………… 7

- 公民館情報…………… 10  
 第52回新春書き初め大会 ほか
- 図書館情報…………… 11  
 本を読んでみませんか?～若い人に贈る読書のすすめ～
- 情報スクランブル…………… 12  
 学校の話 たっここども園 ほか





# 新年のあいさつ

田子町長 山本晴美



新年あけましておめでと  
うございます。  
町民の皆様におかれまし  
ては、輝かしい新年を穏や  
かにお迎えのこととお慶び  
申し上げます。

さて、昨年を振り返りま  
すと、不安定な社会情勢を  
背景に、エネルギーや穀物  
など、幅広い品目の価格高  
騰が続き、その余波は、電

となりました。

さらに、12月8日に発生  
した青森県東方沖を震源と  
する地震では震度4を計測  
し、一部被害はあったもの  
の、幸い人的被害や住宅被  
害はなく、あらためて自然  
災害に対する防災・減災へ  
の備え及び対応協議を、消  
防団や自主防災組織と密に  
行う必要があると認識した  
ところであります。

め、少子高齢化等の進行に  
よる人口減少という現実を  
直視しつつも、人と人との  
絆を大切にしながら、一人  
ひとりが持つ個性や  
能力を十分に発揮でき、誰  
もが自分らしく、住み慣れ  
た地域で、いきいきと暮ら  
せるよう、分野ごとに各事  
業を展開してまいります。  
引き続き、持続可能で安定  
した町の運営に心がけ、ご

活動やサロン活動、各種イ  
ベントの開催などは、人と  
人、心と心がつながる機会  
でもあり、活力や潤いをも  
たらしめるものとして大いに期  
待するところであります。  
本年は、各事業を通じ地  
域の皆様がともに信頼し合  
い助け合い、人と人のつな  
がりをさらに強くする取り  
組みについて支援を強化す  
ることにより、住みよく、

気や燃料、食品や日用品  
肥料や飼料などの値上げと  
いう形で、我々の暮らしや  
事業活動に大きな影響を与  
え続けました。

また、クマの異常出没に  
つきましては、里山だけで  
なく、人の生活圏にまで出  
没するケースが全国的に相  
次ぎ、当町でも人身被害が  
発生するなど、我々の安  
心・安全を脅かす異常事態

令和8年は、令和17年度  
までを計画期間とした「第  
7次田子町総合計画」及び  
総合計画実現のための重点  
プロジェクトとしての、「第  
3期田子町総合戦略」がス  
タートする年であります。  
10年後のまちの将来像であ  
る『ひとが育ち 支えあい  
ながら 地域の力で 未来  
を拓くまち』を実現するた

理解とご協力、ご参加をい  
ただきながら、スピード感  
を持って努めてまいりたい  
と考えておりますので、よ  
ろしくお願いいたします。  
それでは、令和8年の主  
な方針について、ご説明い  
たします。  
1つ目は、各種交流活動  
の推進であります。  
地域社会における自治会

安全に暮らせるまちづくり、  
優しさにあふれたまちづく  
り、自分の居場所を確認で  
きるまちづくりを目指して  
取り組んでまいります。  
経済的な豊かさは大切で  
ありますが、信頼できる  
人々に囲まれ、ともに助け  
合い、安心して暮らせる  
「心の豊かさ」「心豊かな営  
み」を実感し、共有するこ  
とが最も大切であると考え



「こたてくへんまつり」

ます。  
そのために、皆が知恵を出し合い、協力し合い、助け合って、私たちの暮らすこの町で、生きがいとやりがい、満ちた生活を営むことができるよう、『田子町 聖地域共生社会』の実現に向けて、着実な推進を図ってまいります。

2つ目は、災害や犯罪な

どに対応する危機管理の強化、ひとつくりであります。

巨大地震や、線状降水帯の発生による大雨、ゲリラ豪雨などの自然災害、特殊詐欺・投資詐欺・ロマンス詐欺、特に高齢者を狙った悪質な犯罪等に対し、知識の共有と備えを行うことにより危機管理意識を高め、一人で悩むことなく、互いに気軽に相談できる地域での結びつきを図りながら、有事の際の連絡体制の確認や初動体制及び対処方法の訓練などを実施いたします。

3つ目は、悩み事の相談と解決に向けた取り組みの研究であります。

現在、大きな課題として捉えているものに、空き家及び住居問題、高齢者の今後の生活不安、田畑や山林の扱い、お墓の管理、買い物への不安などがあり、一人で悩んだり、家族との話し合いが進まなかったり、相続放棄により解決されな

い案件が増加傾向にあります。

町では、一気に解決する方法は持ち合わせておりませんが、現状を把握し、課題解決の糸口を見つけないこと、国や県に働き掛けてまいりたいと考えております。一人で抱えている悩み事は、多くの方が悩んでいることかもしれないという観点で、取り組んでまいります。

田子町は小さな町でありますが、次世代にしっかりと引き継ぐことができる、魅力あふれる町とし、様々な課題を克服しつつ、穏やかに暮らし続け、笑顔あふれる町を、町民の皆様とともに創ってまいりたいと考えておりますので、ご理解とともに、積極的にご参画くださるようよろしくお願い申し上げます。

なお、本年も、役場は町民の役に立つ場所として、



田子大盆踊り大会

その利便性を高め、効率化を図りながら、気軽にお越しただけるよう職員共々、取り組んでまいりますので、皆様の一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新しい年が皆様にとって幸多い年でありますようにご祈念申し上げます。令和8年の年頭にあたりましてのごあいさつとさせていただきます。



## 創遊村229スキーランド安全祈願祭

(※写真1)

12月7日、創遊村229スキーランドで安全祈願祭が行われ、関係者28名がシーズン中の無事故を祈願しました。

これは、町の委託を受けてスキー場を運営している

創遊村229スキーランドを愛する会(秋元俊彦会長)が毎年行っているものです。

今年度も創遊村229スキーランドは、平日は月曜日が定休日となり、ナイターのみで午後5時から9時30分まで、土曜日は午前9時から午後9時30分まで、日曜祝日は午前9時から午後4時までの営業となります。

## KAMIGO感謝祭

(※写真2)

12月7日、旧上郷小学校で2025 KAMIGO感謝祭が開催され、町内外から約50名が参加しました。このイベントはネクスト上郷(原章利会長)の主催で行われ、校舎内の大掃除や

総合学習の時間として、校歌斉唱、22・9メートルの距離を走る廊下走り世界大会などが行われました。

メインである餅つき体験では、初めて参加した子どもたちは目を輝かせて餅をつき、昼には給食として提供されたお雑煮に舌鼓をうつていました。

また、2年ぶりに披露された石亀神楽の鑑賞や、町内の協賛者から提供された賞品により開催されたビンゴ大会への参加で、楽しい一日を過ごしました。

## プログラミング大会受賞報告会

(※写真3)

12月14日、青森市の東奥日報新町ビルで、独自のプログラムで制作したアプリなどの出来栄を競う「2025年度全国選抜小学生プログラミング大会青森県大会」が開催され、全12組の応募の中から、1次審査を通過した5組が最終審査に進み、田子ICTクラブ

の作品「ガリステメニュー」が最優秀賞を受賞しました。田子ICTクラブは、子どもたちが情報通信技術(ICT)を学ぶ町教育委員会の公営塾で、ソフトウェアの開発などを手掛けるタイムソフト合同会社(古田和美代表)が運営しています。

この作品は、田子町の新・OMOTENASHI「ご当地グルメ」ガリステごはん」を観光客らに楽しんでもらおうという思いから作成され、タブレットを使い、ガリステごはんの食べ方を日本語と英語、中国語で説明を受けられる機能を作りました。

また、仙台市で行われた東北地域小中学生プログラミングコンテスト「とうほくプロコン」では、同クラブからフリー部門に応募した、チーム「ST」が1次審査を通過し、最終審査に進んだ15組の中から見事入賞しました。

12月18日には、中央公民館で受賞報告会が行われ、

の作品「ガリステメニュー」が最優秀賞を受賞しました。

(写真1) シーズン中の安全を祈願する関係者



(写真2) 参加者で餅つき



(写真3) 最優秀賞を受賞したチーム「元気、やる気」の長沢さん(左)と田中さん



「元氣、やる気」の2人は、3月に東京都で行われる全国大会に向けて「入賞できるようにバリージョンアップしていきたい」と抱負を述べました。

入賞チームは次のとおりです。

○全国選抜小学生プログラミング大会青森県大会

▽最優秀賞「ガリスステメニユー」チーム「元氣、やる気」(長沢和季さん、田中千尋さん)

▽優秀賞「神楽マスター」チーム「TKT」(宇藤麗さん、佐藤らりさん)

▽優良賞「もっとみらいの田子町」チーム「スマイル」(山本華永さん、澤口絵舞さん、佐竹直穂さん)

▽リンクステーション賞「ラオトネムパートナー」個人 高沢明晃さん

○東北地域小中学生プログラミングコンテストとうほくプロコン

▽シルバー協賛賞「Bea rバスター」チーム「ST」(長畝孝博さん、関本俊也さん)

## 企業版ふるさと納税寄附贈呈式 (※写真4)

12月16日、タプコピアンプラザ会議室で企業版ふるさと納税寄附贈呈式が行われ、株式会社十文字チキンカンパニーの十文字保雄代表取締役社長から町へ100万円が寄附されました。

企業版ふるさと納税は、地方公共団体が行う地方創生の取り組みに対し、企業が寄附を行う制度で、贈呈式では、十文字代表取締役社長から目録が、山本町長からは御礼状が贈呈されました。

十文字代表取締役社長は「地域の人口減少問題解決に貢献できるよう努力していく。寄附金は子どもたちのために有効に活用していただきたい」と述べました。いただいた寄附は、子育て家族支援として「田子町中学生海外派遣事業」に活用されます。

## しあわせのまちづくり 結婚祝い金贈呈式 (※写真5)

12月16日、役場公室で「田子町しあわせのまちづくり結婚祝い金贈呈式」が行われました。この事業は、若者世代の夫婦が婚姻後引き続き3年以上町内に居住する意思がある等の条件を満たす場合に、結婚祝い金が支給されます。

山本町長は「田子町の様々な行事などに参加しながら、末永く仲良く暮らししてほしい」とお祝いの言葉を述べました。

祝い金を受け取った櫻川夫妻は「自分たちが生まれ育ったこの田子町で、娘もこのびと育ち、家族みんなで元気に過ごしていきたい」と話していました。今回で事業開始から80組目、令和7年度6組目の贈呈となります。

今回対象となったご夫婦は次のとおりです。

▽櫻川太一・萌夫妻(川回)

## ガリスステごはんお食事券贈呈式 (※写真6)

12月17日、田子中学校校長室で「ガリスステごはん2

写真4 寄附贈呈式の様子



(写真4) 寄附贈呈式の様子



(写真5) 結婚祝い金を受け取った櫻川夫妻

(写真6) 3年生を代表してお食事券を受け取った千葉さん(中央)



たっこまち地域おこし協力隊☆活動録

## ◆ハウス5棟解体作業

大村優太隊員です。トマトのハウス栽培で新規就農を目指している私ですが、新設で建てるとなるとビックリするような価格…。どうにか中古を手に入れないかと考えていたところ、解体してくれたら持っていいよと大変大変ありがたいお言葉をいただきました。早速取り掛かりましたが、これが果てしない作業。でもこの作業が明日を作るのだ！と奮起しながらなんとか棟分の解体が終わりました。まだハウスが足りないの、解体でお困りの方はぜひご一報ください！



## ◆いそりカフェでいそどるたこ焼き

吉村隊員です！12月19日、みろく館で開催された「いそりカフェ」に参加し、たこ焼き交流会を行いました。今回は、普段からたこ焼きを食べ慣れている方にも新鮮に楽しんでいたように、チーズやガーリックチップ、ねぎ塩だれなどのトッピングを用意し、食べ比べをしてもらいました。参加者の中には初めて会う方も多く、共同作業を自然とでき、大変有意義な交流の機会となりました。



今後、広報誌をご覧の皆さまともこのような交流ができることを、楽しみにしております！

## ◆クリエイターへの道

こんにちは！大西隊員です。昨年の7月から12月にかけて「青森南部クリエイター塾」に入塾し、映像制作や情報発信の基礎を学びました。また、県内各地から集まった塾生とチームを組み、一本の映像制作を行いました。その中で私、大西隊員が俳優・ナレーションなどを務めることとなり、普段は撮影する側の私が、初めて撮影される側となったことで、いつもと違う視点で制作に取り組むことができました。今後も多角的な視点で物事を捉え、地域の魅力を発信していきたいと思っております。



## ◆上郷感謝祭で餅つき！

川原隊員です！母校である旧上郷小学校で、1年間の感謝を込めた「感謝祭」の運営を行いました！校舎の掃除に加えて餅つきも実施され、私が児童だった頃にも行われていた行事が再び学校に戻ってきたことをうれしく感じました。当日は地域の方々も運営に加わり、お雑煮や餅の準備など温かいサポートをしていただきました。



子どもたちが目を輝かせながら楽しんでいる様子が印象的で、田子町であたりまえに行われてきた地域の営みがとても貴重であることを改めて感じました。

たっこまち地域おこし協力隊☆活動録

025ver.お食事券」贈呈式が行われました。これは、田子ニンニク料理推進協議会(佐藤剛大会長)から、来春、中学校を卒業する3年生28名に、田子町で生まれ育ったことに誇りをもち、故郷のことを、胸を張って語ることができるようになってほしいという想いを込めて贈呈されました。

## 長年の功績を讃えて 中村幸司さん叙勲受章

令和7年秋の叙勲で、中村幸司さん(嘉沢)が瑞宝単光章を受章し、12月24日、役場公室で受章報告会が行われました。

中村さんは、昭和53年に町消防団に入団し、平成31年4月には田子町消防団副団長として積極的に職務にあたり、令和6年の退団までの約46年間、団員相互のコミュニケーションの重要性を強く認識され、消防活動の仲間づくりを積極的に

展開するなど、団員の士気高揚に大きく貢献されました。その功績が認められ、今回の受章となりました。

中村さんは「自分一人では何もできないので、仲間づくりを意識して消防団活動をしてきた。これからの限りの協力をしていきたい」と語りました。



(写真)瑞宝単光章を受章した中村さん(中央)

## 令和7年分 所得申告相談受付のお知らせ（通帳が必要です）

★★★ 今年もマイナンバーが必要です。★★★

マイナンバーカードもしくは通知カード（番号付住民票）と身分証明書（運転免許証、パスポート等）をご持参ください。

午前受付 **8時45分～11時** 午後受付 **1時～4時**

会場	月日	曜日	対象行政区	
			午前	午後
上郷公民館 研修室	2月13日	金	夏坂	山口・関
	2月16日	月	道前・嘉沢	新田
	2月17日	火	遠瀬・水亦	茂市
	2月18日	水	石亀・杉本	道地
	2月19日	木	【上郷地区全域】	移動日 午後は休み
中央公民館 研修室	2月24日	火	明土平・上相米	根渡・柴倉
	2月25日	水	上風張・風張・南風張	宮野・細野
	2月26日	木	【田子地区全域】	
	2月27日	金	雀ヶ平	野面・極ノ実
	3月2日	月	川向・川代・椀山・袖平	清水頭・干草場
	3月3日	火	飯豊	原
	3月4日	水	西館野	上野・長坂
	3月5日	木	矢田郎	野月
	3月6日	金	野々上	池振・野畦沢
	3月9日	月	下田子・舞手	向山・衣更
	3月10日	火	七日市	種子
	3月11日	水	下本町・塚ノ上ミ	サンモール
	3月12日	木	北側・南側	中本町
	3月13日	金	【田子町内全域】	
	3月16日	月		

### ▼農業・営業申告をされる方へ

事業に係わる販売額や経費などの申告の場合は、1年間の合計額を書いた「**収支内訳書**」または帳簿を提出していただきます。

ただし、農産物・葉たばこ・肉用牛・農機具の「**販売証明書**」は確認しますので、ご持参ください。

### ▼給与・年金所得のある方へ

所得税の申告をする場合は、源泉徴収票の原本が必要です。

なくされた時は、早めに支払者から**再発行**を受けてください。

### ▼寡婦、ひとり親の方へ

配偶者と死別または離婚した場合、寡婦控除等の対象となる場合がありますので、**申告時には自ら申し出て**確認を受けてください。

### ▼ふるさと納税をした方へ

ワンストップ特例制度をご利用しない方または6箇所以上の自治体に寄附なされた方は「**寄附金受領証明書**」をご持参ください。

### ▼その他（該当する場合）

身体障害者手帳  
国民年金納付領収書  
各種保険料控除証明書  
おむつ使用証明書 など

医療費控除の対象となる領収書は全て確認しますので、ご持参ください。申告前に、人ごと・病院ごとの合計額を書いていただきます。

※日程はデータ放送でも確認できます。

問 役場税務課税務グループ（大久保） ☎20-7112

### 「障害者控除対象者認定書」についてのお知らせ

介護認定を受けている65歳以上の方で、身体の障害または認知症の状態が認定基準に該当している場合は、障害者手帳等を持っていなくても「**障害者控除**」や「**特別障害者控除**」を受けることができます。

（対象者は、所得税や住民税の申告時に、その本人及び認定を受けた人を扶養している方です）

◎田子町の方が、町内の公民館で申告する場合は、認定書を準備する必要はありませんが、申告時には自ら申し出てください。（申し出がないと控除できません）

◎税務署や他の市町村で申告する場合は、事前に認定書の交付を受けなければなりません。また、手続きの際、介護保険被保険者証を使いますので、電話でお問い合わせください。

問 役場地域包括支援課（せせらぎの郷）（烏井） ☎20-7100

## ■ 家畜(牛・馬・めん羊・山羊・豚・鶏等)を飼育しているみなさまへ

家畜を飼っているすべての方は、家畜の伝染性疾患の発生予防やまん延を防止することを目的とした「家畜伝染病予防法」により、年1回、その飼育状況を報告することが法律で義務付けられています。

令和8年2月1日現在の状況について、報告書を作成し提出してください。

▼対象家畜 牛、水牛、鹿、馬、めん羊、山羊、豚、いのしし、鶏(シャモ、チャボ、ウコッケイ等を含む)、あひる、うずら、きじ、だちょう、ほろほろ鳥及び七面鳥



※なお、愛玩用(ペット)として少数を飼育する場合であっても報告が必要です。

▼報告様式 八戸家畜保健衛生所または役場産業振興課で配布(八戸家畜保健衛生所ウェブサイトからダウンロード可)

▼提出期日 3月6日(金)まで

▼提出方法 ①郵送、FAXまたは持参  
②農林水産省共通申請サービス(eMAFF)

▼提出先(※) 八戸家畜保健衛生所または役場産業振興課(※提出方法①の場合)

問 八戸家畜保健衛生所  
☎0178-27-7415 FAX 0178-27-7418

問 役場産業振興課 ☎20-7115 FAX 32-4294

## ■ 就学援助制度について

町教育委員会では、小・中学校の児童生徒をもち、経済的に困りの家庭を対象に、学用品費や給食費など、就学に必要な費用の一部を助成する就学援助を行っております。



認定にあたっては、課税・所得の状況、家庭の事情等を審査し、必要に応じて民生委員の方から状況を伺う場合もあります。4月認定の申請案内は、在籍する学校から各保護者に通知されます。申請は年度途中でも可能ですので、希望される場合は、在籍する学校にお問い合わせください。

就学援助制度の詳細については、児童生徒が在学する小・中学校、または田子町教育委員会にお問い合わせください。

問 田子町教育委員会教育課学務グループ(田中)  
☎20-7072

## ■ 離婚と子どもをめぐるルールが新しくなります!



令和8年4月1日より、改正民法が施行され、離婚後に父母双方を親権者として定める共同親権を選択することができるようになります。また、離婚時に養育費の取決めをしていなくても、一定額の法廷養育費を請求することができるようになります。

話し合いでまとまらない場合は、家庭裁判所の手続きを利用して解決を図ることも考えられます。手続案内や申立書については、裁判所ウェブサイトでご案内しております。また、今回の法改正による内容を詳しく知りたい方は、特設ページ「離婚と子どもをめぐる新しいルールについて」をご覧ください。

問 青森地方裁判所総務課庶務係 ☎017-722-5421  
[https://www.courts.go.jp/saiban/syurui/syurui\\_kazi/kazi\\_kaisei/index.html](https://www.courts.go.jp/saiban/syurui/syurui_kazi/kazi_kaisei/index.html)

SCRUM S EIGHT 八戸圏域連携中枢都市圏 連携中枢都市圏の取り組みを紹介します!

## 安全・安心情報発信事業

八戸圏域では、災害や犯罪に強い地域づくりを推進するため、安全・安心情報メール配信サービス「ほっとスルメール」を運用しています。

圏域住民が誰でも登録でき、地震・津波・大雨などの緊急情報、気象警報、火災情報など、住民の安全・安心につながる情報をアプリ、メールで配信しています。タイムリーな情報提供により迅速な対応を促し、被害の軽減と日常の安全確保を図ることを目的としています。

未登録の方は右下のQRコードを読み取り、「新規登録」から登録をお願いします。

問 八戸市政策推進課(連携中枢都市圏全般について)  
☎0178-43-9248

問 八戸市危機管理課(事業について)  
☎0178-43-2147



## ■ ご存じですか? 知財調停

知財調停とは、ビジネスの過程で生じた知的財産権に関する紛争(特許権、著作権、商標権、不正競争防止法に定める不正競争)について、当事者双方の話し合いにより解決を図る手続きです。

裁判官、知的財産権事件の経験が豊富な弁護士・弁理士などから構成される調停委員会とともに紛争解決を目指します。

東京地方裁判所、大阪地方裁判所で運用しておりますが、ウェブ会議を利用して手続に参加できますので、ぜひ気軽にご相談ください。

問 青森地方裁判所総務課庶務係 ☎017-722-5421

## ■ 申告はお早めに

今年の所得税・住民税の申告期限は3月16日(月)まで、消費税の申告期限は3月31日(火)までです。例年、期限の間際は申告会場が混み合い、待ち時間も長くなりますので、早めの申告をお願いします。

また、所得税・消費税についてはご自宅でパソコンやスマートフォンを利用したe-Taxによる申告、納税も可能ですので、ぜひご利用ください。

問 八戸税務署 ☎0178-43-0141 (案内2)

問 三八県税事務所 ☎0178-27-5111 (内線208)



## ■ 宮下知事と対話しよう！

### 「#あおばな」実施団体募集

宮下知事が出向いて県民の皆さまの声を聴き、県民対話集会「#あおばな」の実施団体を募集します。

▼対象 県内所在の10名程度の参加者が見込まれる団体等

▼募集期間 2月13日(金)～2月27日(金)

▼実施期間 4月20日(月)～6月30日(火)

▼応募方法 専用応募フォームから申込



問 青森県総務部広報広聴課

☎017-734-9138

【県庁ホームページ】

## ■ ご存じですか？ 法務局の自筆証書遺言書保管制度をご利用ください

自筆証書遺言書保管制度」をご存じでしょうか。

皆様が作成した自筆証書遺言書を法務局に預けることができます。法務局が遺言書を大切に保管しますので、遺言書の紛失や誰かに改ざんされるといった心配もありません。遺言書があれば自身の財産を確実にご家族等に託すことができ、相続をめぐるトラブルも未然に防止することができます。

また、遺言者が亡くなった後に、ご自身が指定した方へ「法務局で遺言書を保管している」旨の通知を送付するサービスもありますので、誰からも遺言書の存在を気づいてもらえなかったという心配もありません。

遺言を検討されている方は、ぜひこの制度をご利用ください。詳しくは、法務省ホームページを確認または最寄りの法務局へお問い合わせください。

### ◎法務省ホームページ

「預けて安心！ 自筆証書遺言書保管制度」

はこちら→



問 青森地方法務局供託課 ☎017-776-6231

問 青森地方法務局八戸支局 ☎0178-24-3351

## ■ 農地を貸したい方と、農地を借りたい方を募集中～農地中間管理機構に申し込ませてみましょう！～

農地の所有者で、経営規模を縮小する方、または農業をリタイアする方で、作付けしなくなった農地を、農地中間管理機構へ貸してみませんか？



機構は、農地の所有者から借り受けた農地を、規模拡大したい担い手等に対して貸借契約をする「農地中間管理事業」を行っています。

これは、農地の所有者・機構・農地の担い手の3者での契約であり、公的機関が間に入っていることから、安心した契約が行えます。また、担い手に貸し付けることで、耕作放棄地の増加が抑えられるとともに、農地の有効活用が図られます。

農地を貸したい意向がある方、農地を借り受ける意向がある方は、担当課までご相談ください。相談は、随時受付しています。

詳細については、産業振興課、農業委員会または支援センターへご相談ください。町のホームページへも詳細を掲載しておりますので、そちらもご覧ください。

問 役場産業振興課(袖村) ☎20-7116

問 田子町農業委員会(工藤) ☎20-7120

問 公益社団法人あおもり農業支援センター

(青森県農地中間管理機構) ☎017-773-3131

## ■ 「育児と仕事の両立を実現するために」特設ページを公開しました！

青森労働局では、働く全ての方が育児と仕事の両立を実現するために、各種制度や支援策についてまとめた特設ページを開設しました。育児休業・助成金・マザーズハローワーク等の知っておきたい情報を掲載しております。

問 青森労働局雇用環境・均等室  
☎017-734-4211

青森労働局  
HP→



## ■ 勤務間インターバル制度について

勤務間インターバル制度とは、終業時刻から次の始業時刻の間に、一定時間以上の休息时间(インターバル時間)を設けることで、従業員の生活時間や睡眠時間を確保しようとするものです。

「労働時間等設定改善法」が改正され、2019年4月1日より勤務間インターバル制度の導入が事業主の努力義務となりました。

問 青森労働局雇用環境・均等室  
☎017-734-4211

働き方・休み方改善ポータルサイト→



■行事等に関するお問い合わせは、田子町中央公民館 (☎20-7070 担当：中村)  
または上郷公民館 (☎33-1811) までお願いします。

## 第52回新春書き初め大会 おめでとう！ 町長賞 新聞千夏さん

1月7日、中央公民館で第52回新春書き初め大会が開催され、今年は幼児から中学生まで17名の参加がありました。参加者は、講師の米田巧先生よりそれぞれの課題の手本を書いていただき、書き方の指導を受けて、筆を運んでいました。

結果は次のとおりです。

### ▽町長賞

新聞千夏 (田子小2、右写真)

### ▽文化協会長賞

大野怜愛 (田子中2)

### ▽公民館長賞

新聞絢斗 (田子小4)

### ▽金賞

大久保亮成 (田子中1) 長谷川紬希 (田子小4)

大久保杏純 (たっここども園)

### ▽銀賞

高沢優月 (田子小6) 大久保舜亮 (田子小4)

尾形菜乃 (たっここども園)

### ▽銅賞

倉間唯 (田子小6) 森本有咲 (田子小4)

大坊春馬 (田子小2)

※参加者の作品は1月いっぱい中央公民館に展示しておりますので、ぜひご覧ください。



## 田子町文化協会 第48回芸能発表会のお知らせ

▼日時 2月1日(日) 正午～(開場 午前10時～)

▼会場 タブコピアンプラザホール

▼入場料 賛助金として1人300円(高校生以上)

※プログラムは後日配布されるチラシをご覧ください。



## みんなでチャレンジ 公民館講座のお知らせ

### ●いけばな講座

▽と き 2月21日(土) 午後6時30分～8時30分

▽ところ 中央公民館研修室

▽参加費 花材代1,000円程度

▽持ち物 花鋏、水入れ用ボウル、タオル等

※2月13日(金)までの申込みが必要です。

### ●フラワー教室

▽と き 2月17日(火) 午後7時～9時

▽ところ 中央公民館研修室

▽参加費 3,000円程度

▽内 容 ひな祭りアレンジ

※2月9日(月)までの申込みが必要です。

### ●ナニヤドヤラ講座

▽と き 2月4日(水)・11日(水)・18日(水)

25日(水) 午後7時～9時

▽ところ 中央公民館ホール

▽対象者 小学生以上(高校生以下の方は保護者同伴)

※事前申込は不要です。会場まで直接お越しください。

※日程や内容に変更が生じることもあります。講座情報はその都度TCVやデータ放送、チラシでお知らせします。



# 図書館情報

## 本を読んでみませんか？～若い人に贈る読書のすすめ～

### ●「若い人に贈る図書」特集

あなたのみずみずしい感性、好奇心、柔軟な思考、そうしたものを豊かに持ち合わせている「若いとき」に読書することは、あとの生き方に大きな実りをもたらすかもしれません。読書を日常の習慣にすれば思いがけない「本と

の出会い」があるでしょう。今回は青森県立図書館から借りた24冊を展示・貸出します。

- 迷いのない人生なんて
- 君の声が聴きたい
- あなたの言葉を

### ●第71回「読書マラソン」終了

小学生以下の子どもたちが挑戦した「読書マラソン」（期間中に何冊の本を借りて読むことができるか自分の記録に挑戦する）が終了しました。参加者は27名。入賞者は22名でした。1等賞（7～8日間で40冊読破）から3等賞は次のみなさんです。おめでとうございます。

- ▼1等賞 佐藤和、大下碧一、元村ゆづき、元村しづく、

土川陽葵、中村衣吹、中村圭那、澤頭新太、蜂ヶ崎華永、野端希空、小館未羽、小館柊真

- ▼2等賞 日向柊須、白澤燈、白澤羽月
- ▼3等賞 佐竹直穂、東平朱珠、東平朱以
- ▼努力賞 澤口絵舞、澤口奏汰、久保朱璃、久保智瑛



読書マラソン表彰式

## 新刊案内

### ●伝記

- ▽豊臣秀長／秀吉と泰平の世をめざした、もう一人の天下人／小和田哲男／289ト
- ▽豊臣の兄弟／秀吉にとって秀長とは何か／本郷和人／289ト

### ●料理

- ▽小雪と発酵おばあちゃん／383コ
- ▽一品で完結！炊き込みごはん／596イ
- ▽婚活食堂のレシピ帖／季節のおつまみ52選／596ヤ

### ●歴史・時代小説

- ▽関ヶ原仁義／下／三河雑兵心得17／井原忠政／913イ
- ▽えどぐらし〈市井〉時代小説傑作選／913ジ
- ▽うぼっぼ同心十手綴り1／坂岡真／913サ
- ▽恋文ながし／うぼっぼ同心十手綴り2／坂岡真／913サ
- ▽武家女人記／砂原浩太郎／913ス
- ▽白鷺立つ／住田祐／913ス
- ▽日ノ本ーのおせち／料理人季蔵捕物控50／和田はつ子／913フ

### ●ミステリー・警察小説

- ▽白露／警視庁強行犯係・樋口顕9／今野敏／913コ
- ▽神都の証人／大門剛明／913ダ
- ▽暁星／湊かなえ／913ミ
- ▽白魔の檻／山口未桜／913ヤ

### ●そのほかの小説

- ▽ひとり旅日和7／秋川滝美／913ア
- ▽アフター・ユー／一穂ミチ／913イ
- ▽カフェーの帰り道／嶋津輝／913シ
- ▽龍の守る町／砥上裕将／913ト
- ▽満月珈琲店の星詠み7／望月麻衣／913モ
- ▽キノコにご用心／ゆうれい居酒屋8／山口恵以子／913ヤ
- ▽女王様の電話番号／渡辺優／913フ
- ▽涙の箱／ハンガン／929ハ

### ●エッセイなど

- ▽僕には鳥の言葉がわかる／鈴木俊貴／488ス
- ▽ねえ、ろうそく多すぎて誕生日ケーキ燃えてるんだけど／ジェーン・スー／914ジ
- ▽かえる生活／群ようこ／914ム

### 図書館おやすみカレンダー

2026							2月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
1	2	3	4	5	6	7							

▼色の濃い日が休館日です。

田子町立図書館(担当:川村)  
☎20-7221

### 2月の図書館行事

- ▼2/4(水) 午後1時  
ブックスタート／せせらぎの郷
- ▼2/18(水) 午後1時  
セカンドブック／せせらぎの郷

### 図書館の開館時間

水～土 午前10時～午後6時  
日曜日 午前10時～午後4時

### 図書館休館日

毎週月曜日・火曜日・祝日・第4木曜日  
(館内整理日)

■警察署コーナー



●除排雪中の事故を防止しよう  
雪害の多くは、除排雪中に発生しています。

【雪下ろし中の転落事故防止】  
▽転落時に備えて、周りに雪を残して作業する。▽はしごを確実に固定する。▽軒下からの屋根の雪落とし時には、雪の下敷きにならないよう立ち位置に注意する。▽なるべく一人で作業しない。▽作業することを必ず知らせる

【除雪機による事故の防止】  
▽除雪機の点検・雪詰まり時は、必ずエンジンを停止。▽作業中は周りに注意し、人を

■消防署コーナー



●冬期間の注意とお願い  
寒さが厳しく、暖房器具を使用するこの時期、「ちよつとした不注意」による火災や、不慮の事故を防ぐため、次の点に注意しましょう。

▽石油ストーブに灯油を給油する際は「油種を確認」し、「必ず消火」してから行う。

▽石油ストーブのカートリッジタンクへ給油した後は、キヤップがしっかりと閉まっていることを確認する。▽出かける際は「火の元を点検」する。

▽石油ストーブを長時間使用する際は、時々「換気」

近つけない。

●冬道の交通事故を防止しよう  
12月に発生した交通事故のうち、約3割が雪道のスリップによる事故となっています。



【冬道走行時にすべきこと】  
▽道路や交通状況の確認  
急のつく運転の防止  
▽雪路用タイヤの装着  
▽車の通った跡を走行する  
▽1割のスปีドダウン  
▽2倍以上の車間距離  
▽3分以上早めの出発

▼三戸警察署田子警察官駐在所  
☎32-3109

して、部屋の空気を入れ換える。▽落雪による煙突の破損や、FF式ストーブは排気筒の埋もれなどがなく「点検」する。▽積雪が多い場合は、玄関など出入口の周囲を除雪し、「避難経路を確保」する。

▽路面が「凍結し、滑りやすくなっている」ので、転倒しないように注意する。▽屋根から雪やつららが落ちてくるので、「軒下には近づかない」ようにする。

除雪した雪は、「消火栓防火水槽」付近に捨てないようお願いいたします。

▼三戸消防署 田子分署  
☎32-3104

■「110番」は緊急通報電話です

110番は、事件や交通事故が発生したときに警察へ通報するための緊急ダイヤルで、発生の際は、ためらうことなく110番通報してください。



近年、いたずらや無言電話、緊急ではない相談や、問い合わせなどがとても多く、本当に助けが必要な通報への対応が遅れています。

緊急ではない悩み事などの相談は警察安全相談「#9110」へ、各種問い合わせなどは、最寄りの警察署への連絡をお願いします。

町の人口  
令和7年12月31日現在  
世帯数/2050 (+2)  
人口/4592 (-8)  
男/2215 (-5)  
女/2377 (-3)  
( ) 内は前月比です

お悔やみ

- 中野郁子 (93歳) 千草場
- 尾形利為 (87歳) 清水頭
- 宮川敦子 (61歳) 野面
- 畠山貞子 (86歳) 雀ヶ平
- 個人情報保護のため掲載を省略しています  
※ ( ) 内は享年、( ) のあとは行政区です



3 (火) 生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00～午後2:30	17 (火) 生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00～午後2:30
4 (水) 乳児健診 (せせらぎの郷) 午後1:00～3:30	18 (水) こども健診 (せせらぎの郷) 午後1:00～3:30
5 (木) 運動教室 (中央公民館) 午後2:00～3:00	19 (木) 運動教室 (中央公民館) 午後2:00～3:00
6 (金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00～午後2:30 介護予防教室 (せせらぎの郷) 午前10:00～11:30	20 (金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00～午後2:30 介護予防教室 (せせらぎの郷) 午前10:00～11:30
9 (月) 骨コツ貯筋教室 (せせらぎの郷) 午前10:00～11:30	20 (金) 高血圧予防教室 (せせらぎの郷) 午前10:00～11:30
10 (火) 生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00～午後2:30	24 (火) 生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00～午後2:30
12 (木) 運動教室 (中央公民館) 午後2:00～3:00	25 (水) 予防接種 (せせらぎの郷) 午後1:00～3:00
13 (金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00～午後2:30	27 (金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00～午後2:30 介護予防教室 (せせらぎの郷) 午前10:00～11:30
16 (月) 運動教室 (中央公民館) 午後2:00～3:00	

心の相談窓口

役場地域包括支援課 ☎20-7100

# 学校の話 話題 たっくん子ども園

認定こども園では、子どもたちの情緒の安定を図るため、年間を通じてさまざまな体験活動を実施しています。その1つとして、先日「重機乗車体験」を行いました。

当日は、地域の建設業者の協力により、本物のショベルカーやミニバックホウが園庭に並びました。子どもたちは専門スタッフの説明を受けながら、職員の付き添いのもとで順番に乗車体験をしました。大きな重機を目の前にすると、子どもたちは緊張した面持ちを見せる一方、運転席に座ると次第に表情が和らぎ、レバーに触れながら「すごいね」「動いてる」といった声が自然とあふれていました。体験後には「また乗りたい」「お父さんに話すんだ」とうれしそうに話す姿も見られ、非日常の体験に心が躍っている様子が伝わってきました。



このような体験活動は、単に「楽しかった」で終わるものではありません。大きな機械に向き合うことで、子どもたちは適度な緊張と期待を同時に経験し、それを乗り越えることで自信を育むことがで

きます。自分の気持ちを言葉にして表現する力や「できた」という達成感を味わうことは、情緒の安定につながる大切な要素です。また、スタッフや職員がそばにいて安心できる環境の中で新しいことに挑戦することは、信頼感や安心感を強め、心の基盤を育てることにつながります。

さらに、地域の大人たちと触れ合いながら活動することで、社会とのつながりを実感し、周囲の人々に支えられているという感覚を持つことができます。こうした経験は、自己肯定感や人との関わりを楽しむ気持ちを育て、子どもたちの健やかな心の発達を促すものです。

園では、今後も地域との連携を深めながら、子どもたちの興味や成長に合わせた体験活動を積極的に取り入れていく予定です。子どもたちが安心して挑戦し、自分らしさを伸ばしていける環境づくりに、引き続き努めてまいります。

(原稿・画像提供 たっくん子ども園)

書道

## 第52回新春書き初め大会入賞作品

はるがせ  
田子小 二年 新聞 千夏

幸福の設計  
田子中 二年 大野 怜愛

鳥なく里  
田子小 四年 新聞 約斗

◎町長賞 新聞千夏 (田子小2)

◎文化協会会長賞 大野怜愛 (田子中2)

◎公民館長賞 新聞約斗 (田子小4)

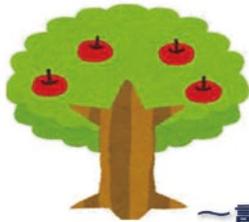
なかよしたんさん  
22.新年の目標

★今年も健康に過ごしましょう! 尾形

### TCV(田子町ケーブルテレビジョン) からのお知らせ

- ◎サポートセンター (月曜~金曜 午前9時~午後5時)  
☎0120-557-759 (祝日を除く)  
加入の申込・変更・廃止、ケーブルの移設などの際にご連絡ください。
- ◎故障受付 (24時間) ☎0120-262-750  
テレビが映らない、などの故障時にご連絡ください。





# 地域のつながり発見！

## サロン紹介シリーズ

～話して(^o^) 笑って(^\_^) つながって(^\_^)～



### ①地域の集いの場「サロン」とは？

何をすればサロンになる？

- ① 飲酒する以外でやってみたい活動
- ② 概ね2時間程度の活動 なら基本的に何でもOK!



何人集まればサロンになる？

1つの地域に65歳以上の方が5人以上いれば、64歳以下の方や子供が加わってもOK!



※地域サロンに関しては、65歳以上の町民が5人以上いること以外に参加者の半数以上が開催地域の町民であることが条件ですのでご注意ください。

田子町のサロンについて教えて？

2種類あります！

#### ①地域サロン



各地域(生活館等)で行うサロン

助成額:社協から300円+町から300円  
と個人負担の参加費で実施

#### ②地域外サロン



好きな趣味を行うサロン

助成額:町から一人1回300円  
と個人負担の参加費で実施

サロンを開催することのメリットは何？



皆さんの楽しみや生きがいになっています

介護予防や認知症予防になっています

地域の見守り活動  
や助け合いにも  
なっています



あなたの地域や仲間同士で  
サロンを開催してみませんか？

担当:せせらぎの郷内  
役場地域包括支援課 ☎ 20-7100  
田子町社会福祉協議会 ☎ 32-4045

### はじめてのハッピーバースデー

令和7年1月に生まれた満1歳のお友だちです。



●原 優志ちゃん  
R7.1.11  
(道地・男の子)  
お誕生日おめでとう！  
お話上手のゆうし！お  
姉ちゃんとお兄ちゃん  
と仲良くいっぱい遊ぼ  
うね♡



●遠澤 暉桜ちゃん  
R7.1.16  
(下本町・男の子)  
みんなのアイドル暉桜  
くん！とっても楽しい  
1年をありがとう！こ  
れからも素敵な笑顔を  
たくさん見せてね。



●葛川 仁瑚ちゃん  
R7.1.27  
(野月・女の子)  
仁瑚が生まれてからの  
毎日はとても幸せです。  
これからもたくさん楽  
しい思い出をつくって  
いこうね。